



ボーイング787 - 9へのモデル変更について

ANAは、本日2010年9月30日(木)に開催した取締役会にて、現在発注しているボーイング社の787 - 8型機55機のうち、15機について、787 - 9へのモデル変更をすることを決定いたしました。

787 - 9型機は、787 - 8型機の胴体を延長したモデルで、国内線仕様の場合、約400席程度を見込めることなど、今後の当社事業計画ならびに機材計画の柔軟性が向上することになります。また、787 - 8型機同様、同クラス最高レベルの燃費性能を有し、運航コストの低減と環境性能の向上も期待されます。

ANAは、収益力の拡大と事業基盤の強化に向けた機材対応を推進してまいります。

< B787-8、B787-9型機諸元 >

	B787-8 型機	B787-9 型機
全長	56.7m	62.8m
全高	16.5m	
全幅	60.2m	
客室幅(1)	5.2m	
座席数(当社仕様案)	約 300 席クラス(国内線仕様の場合)	約 400 席クラス(国内線仕様の場合)
貨物室容量	約 16 ton	約 20 ton
装備エンジン	Rolls-Royce 社製 Trent1000 型	
巡航速度	M0.85	
航続距離(2)	約 11,000km(米西海岸)	
運用最大高度	約 13,000m	

(1) 客室床面から約 1.3m(肩の高さ)での客室幅

(2) 航続距離は国際線仕様において、最大搭載(満席+最大貨物量搭載)で成田空港から就航可能な距離

以上

